

平成30年度 日本大学スポーツ科学部個人研究費 研究実績報告書

所属： スポーツ科学部 競技スポーツ学科

資格： 専任講師

氏名： 近藤 克之

研究課題		ゴールボール選手のシュート動作の解析
報告の概要	研究目的及び研究概要	<p>研究の目的 本研究では、複数あるシュートの種類毎に、投げ方の特徴をバイオメカニクスの手法により明らかにし、選手の競技力向上を目指した中で指導する際に有効となるシュート動作に関する基礎的情報を得ることを目的とする。</p> <p>研究概要 ①熟練者群と初心者群を設け、習熟度の違いによってストレートシュートとバウンドシュート(回転なし)それぞれの動作の違いを明らかにするために、映像解析を行い分析を行う。 ②客観的な分析手法のほか、動作の主観的な情報を得るために各動作の直後に内省報告を得る。</p>
	研究成果	<p>・ストレートシュートでは、熟練者群と初心者群で、特に重心移動変位で優位な差が見られ、熟練者ではボールヘカを伝達するために、効果的な動作を発生させていることが伺えた。 ・バウンドシュート(回転なし)では、特に女子選手の熟練者軍と初心者群で、各項目とも標準偏差が大きく、安定した動作を行うことができていなかったことが伺えた。 ・実際の競技場面を想定した場合に、ディフェンスとオフェンスの切り替えを素早く行わなければならないことや、対戦相手の状況を見据えたフォーメーションを活用したシュートが求められるなど、動作以外の要因が複雑に重なり合うことが選手のパフォーマンスに影響を及ぼすことが考えられるが、基本的には力強い(ボール速度の速い)シュートを投げるための動作を検討していかなければならないと思われる。</p>
研究業績	・論文および著書 著者名・論文標題・雑誌名・査読の有無・巻・発行年・ページ数	なし (2019年度に発表予定)
	・学会発表等 発表者名・発表標題・学会名・発表年月日・発表場所	なし (2019年度に発表予定)
	・その他 *学会・競技団体報告書など 著書名・標題・掲載誌名 発表年月・発行所 *講演会、研究会、研修会、セミナー等での講演発表 発表者・発表年月・題目名・講演会名 *社会貢献活動等	なし